

V 除草剤

注1) 基準書中の『使用回数』……………一適用病害虫で、農薬の種類、名称、剤型毎の使用できる回数。
 注2) 基準書中の『本剤の使用回数』……………適用病害虫に関わらず、農薬の種類、名称、剤型毎で使用できる回数。
 注3) 基準書中の『下記成分を含む農薬の総使用回数』……………適用病害虫に関わらず、同一成分を含有する農薬の種類毎に使用できる回数。

分類	種類	名称	剤型 (有効成分含量)	農薬コード (単位)	農薬の使用 方法				農薬の使用 方法			毒 性		留意事項	
					適用 雑 草	10aあたり使用量	希釈水量	使用時期	処理方法	使 用 回数	本剤の 使 用 回数	下記成分を 含む農薬の 総使用回数	毒 性		魚毒性
その他	セトキシジム剤	ナブ	乳剤 (20%)	4080 (mℓ)	畑地1年生 イネ科雑草 〔ただし、スズメノ カタビラを除く〕	150 ~ 200 mℓ	100 ~ 150 ℓ	雑草生育期 但し植付10日前まで または 植付後10日後から 大土寄期まで	雑草莖葉散布	1	1	セトキシジムを含む 農薬 1	普通物 B	<ul style="list-style-type: none"> 皮膚に対し刺激性があるので注意すること。 イネ科でも雑草が大きくなりすぎると効果が劣るので、雑草の生育期に散布する。 遅効性があり、雑草を完全に枯殺するまで7~10日を要するので注意すること。 薬剤がたばこに飛散しないように注意すること。 	

P43参照